



6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果		水道の維持管理能力の向上、国庫補助事務及び災害対応事務などの迅速化、円滑化							
指標	指標名							指標の種類	
	指標式							成果指標 業績指標	
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	最終年度
	目標a								
	実績b			データ等の出典					
	東北 全国								
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月									
指標	指標名							指標の種類	
	指標式							成果指標 業績指標	
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	最終年度
	目標a								
	実績b			データ等の出典					
	東北 全国								
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月									
指標を設定することができない場合の効果の把握方法									
指標を設定することが出来ない理由									
<p>本事業者は、水道事業者等の将来を見据え、水道整備を促進する上での課題や課題解決のために方策をなるべく多くの水道事業者等関係者に周知していくことに主眼を置いており、指標設定はなじまないと考えます。</p>									
見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)									
県内水道事業者の維持管理能力の向上、国庫補助事務及び災害対応事務などの迅速化、円滑化									

事業の必要性	
現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性	水道事業は、県民の生活の根幹をなす事業の1つであり、安全安心な水道水の供給及び強靱な水道施設の整備の促進は、必要不可欠である。
住民ニーズに照らした事業の必要性	県民の大半は水道を利用しており、また、水道未利用者においても、水道を利用した製品等を利用することにより、間接的にその恩恵を受けている状況にある。このため、水道事業の継続や安全安心な水の供給は県民にとって必要不可欠な事項である。
事業の県関与の必要性	法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの
水道事業の認可及び指導、国庫補助事業等申請指導は県が行っているため。	

政策評価委員会意見		重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定
		重点事業 其他